

# 絵師の9割筆を折る 残りの1割筆を売る

著：ダテナオト



発売：2024年7月26日頃  
A5/160頁  
本体価：1,800円+税

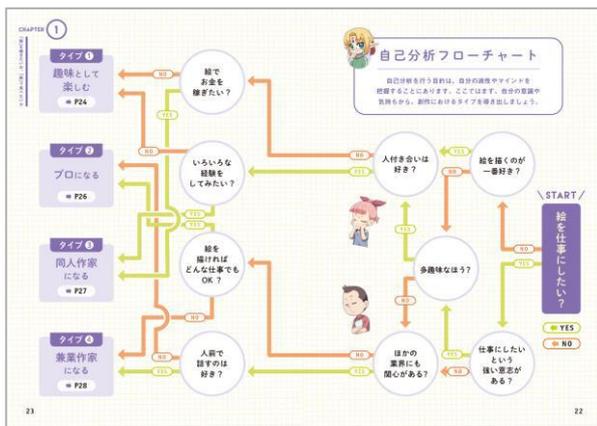
## 「絵師になれない理由」が分かれば 「なれる道筋」が見えてくる！

お絵描き講座の講師として活躍し、数多くのイラスト技法書をヒットさせるダテナオトが、クリエイター歴20数年の経験から綴る、「絵を描くためではなく、絵を売り続けるため」の書。仕事を続けるためのマインドや心構え、クライアントとの交渉術や、実際のクリエイター業の裏事情までを赤裸々に解説。毒舌ながらも実践的なノウハウが学べる、クリエイター志望者や駆け出し中の絵師に読んでほしい1冊。



【著者】ダテナオト  
1977年福岡県生まれ。漫画家・イラストレーターを経て、現在フリーのイラストレーター兼インターネットお絵描き講座の講師として活動。授業では絵のスキルだけでなく、仕事を続けるためのマインドや心構え、クライアントとの交渉術から同業者との付き合い、礼儀作法など多岐にわたってトータルなマネジメントを行なっている。

「絵を描く」こと以外に必要な知識、  
実践的ノウハウを習得できる必読の1冊！



02 「絵」以外に必要なスキル

① 報酬と交渉の話  
新人クリエイターは遠慮してしまいがちですが、報酬や支払条件などのギョウザンにはしっかりと重要で、依頼者の初期段階で確認することが必要です。ギョウザンに業界の習慣や常識、編集者との関係性などいろいろな要因によって異なりますが、自分の納得できる額で交渉を行うことは法律で認められた権利です。こうした話題を嫌がるクライアントの場合は、支払いが行われなかったり、支払いの際にトラブルがあったりすることもありますが、きちんとしたクライアントかを見極める意味でも、報酬については確認しましょう。

ではどのくらいのギャランティで交渉するべきなのかという問題ですが、正確に言ってしまうとクリエイティブな仕事の相場というのは決まっています。

② マンガ家の場合  
雑誌によって異なりますが、新人作家は1ページで5000円前後からスタートする場合があります。また、紙の厚さなどの出版が約束されている場合、修正の機会が多くなります。また、紙の厚さなどの出版が約束されている場合、修正の機会が多くなります。

③ 全体的なアドバイス  
絵を描くだけでなく、ビジネスの知識や交渉のスキルも必要です。絵を描くだけでなく、ビジネスの知識や交渉のスキルも必要です。

G 玄光社 E-mail: sales@genkosh.co.jp TEL: 03-3263-3515 FAX: 03-3263-3045  
ウェブでのご注文はS-BOOKで⇒ https://www.sun.s-book.net/genkosh/

書店様番線印 書籍 扱い ご注文数

# 絵師の9割筆を折る 残りの1割筆を売る

ご担当 様 本体価:1,800円+税 ISBN:978-4-7683-1895-9